

ここにひまわりを...
広報誌 第86号
ひまわり

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索
 0978-52-2233 0978-66-5500 http://www.wel-himawari.net

社会福祉法人ひまわり理念
 ・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
 ・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基本方針
 ・利用者があるがまの姿を受け入れ、見守り、優しい安らぎのある施設にします
 ・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
 ・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
 ・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく気持ちの良い態度で接します
 ・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます



配食サービス

6月より杵築市配食サービス事業の委託受け、奈狩江地区・大内地区・大田地区を担当することになりました。

当法人の調理スタッフが腕によりかけた夕食を弁当形式にして配達させて頂きます。

配食サービス事業とは、おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等を対象に、食事の提供と利用者の安否確認をすることで、安らぎある在宅生活の継続を支援する事業です。ご利用には市への申請が必要となります。



大分あったか・はーと 駐車場利用証制度

特別養護老人ホーム瑞雲荘では障がいのある方や、介護が必要な方、妊産婦の方など、車の乗降や歩行が困難な方が駐車場を利用し易いように、「大分あったか・はーと駐車場利用証」の交付を受けております。

玄関の向かって右手に駐車場スペースを設けております。

詳しくは大分県のホームページまで (<http://www.w.pref.oita.jp/soshiki/12030/ataka-heart.htm>)



職員慰安旅行

5月下旬より毎年恒例となった衛藤外科、ひまわり職員合同の慰安旅行が4班に分かれて行われました。

今年は熊本方面へ旅立ち、熊本城や柳川下りを観光し、山鹿温泉に浸り、普段の疲れを癒し、英気を養いました。また、来年の慰安旅行を楽しみにしています！

瑞雲荘

ホタル観賞

6月13日の夜、利用者様方とホタル観賞に安岐町の旧朝来小学校グラウンドまで出かけました。グラウンドの横の川のほとりに沢山のホタルが光を灯しており、暗闇の中で幻想的な景色が広がっていました。利用者の皆様も、その非日常的な空間を楽しまれていました。



防災訓練

瑞雲荘では毎月防災訓練を行っていますが、6月の訓練では実際に消火器を使用しました。利光施設長より消火器の正しい使い方、使用する際の正しい姿勢等を職員や利用者様方へ説明を行っていたいただきました。いざという時に備えて今後も訓練を続けます。



相談員日記

認知症高齢者の方の行方不明が相次いでおります。認知症やその疑いのある人が徘徊などで行方不明になっているケースを調査した結果、年間で約1万人の方が行方不明になっているそうです。厚生労働省が調査した認知症患者は平成25年の時点で460万人とされており、全国の高齢者の15%に達すると推計されています。認知症やその疑いのある高齢者の方が行方不明となる背景には、家族が本人の認知症に気づいていない例や、本人の認知症に気づいていても恥じたり隠したりしてしまい、地域に助けを求められずにいたり、本人への対応が困難で家族が疲れきってしまったりというケースがあるようです。そのような状況でご本人は、迷ったり探したりしているうちに思いもよらず、遠くまで歩いてしまい、道を踏み外して側溝にはまっていたり、交通事故にあつたりといった例が報告されています。このような出来事を未然に防ぎ、認知症の方やその家族を地域で支える為には、行政、介護保険事業所等だけでは地域の全てをカバーすることは困難であり、地域全体での見守り、高齢者を支える仕組みづくりが求められています。また地域での認知症への理解が深まることで行方不明者の早期発見や予防にもつながると言われています。

事業所として認知症理解への啓発活動を行っていかねばならないと切に感じています。

佐藤

毎月二〇日発行 編集責任者 社会福祉法人ひまわり 高尾毅一

訪問看護通信

きつき訪問看護ステーション

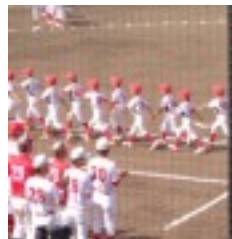
梅雨って不快な季節ですね

梅雨の時期は湿度が毎日80%を越え、皮膚を保護する機能が低下し不快感の元になります。ダニやカビ菌は湿度70%以上で室温20〜25℃といった環境を好みます。最近住まいの気密性が高まり、ダニにとって繁殖しやすい環境になっています。1gのほこりに含まれるダニの成分がくわすかでも人体に与える影響は大きく、カビが発生してからは遅いと考えてください。壁や洗濯物についてしまう前に除湿器等で空気中に漂っている胞子をいかに早く退治するかが重要です。

編集後記

梅雨ですね、うっとうしい季節、皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、私の長男が所属する野球チーム「鶴見マリオンズ」が県を代表して全国大会に行くことになりました。まあ、それは良い、素晴らしい事です。しかし、気に食わないのは応援の仕方です。ユニフォームは赤なのに応援はジャイエアンツなのです！しかも選手にしんのすけという子がおり、「うっすんのすけ！」と声を張り上げなければなりません。しんのすけ君には罪は無いのですがカープファンの私にとっては苦行以外の何物でもありません。

高尾



ひまわりハウス

ひまわりハウス農園

ひまわりハウスでは「どうすればいいんか分からん」と職員が慌てふためき、「そげなんじゃあつまらん！」と利用者様からの激が飛びながらもなんとか「ひまわりハウス農園」が完成しております。肥料や水やりのアドバイス等々を利用者様から頂きながら、ついに実がなりました！「おお、ついにできたなあー！」と職員の歓喜の声を横目に「育ちがわりい」と利用者様からの一言。しかし、すぐに「でもようできたわ」と気を遣って頂いております。この野菜同様まだまだ未熟なこともあるひまわりハウスではありますが、利用者様の笑顔を浴びながら精一杯育てていきますので今後ともどうぞよろしくお願いします。



薔薇風呂

利用者様ご家族より頂いた薔薇でひまわりハウスを綺麗に彩っていたのですが、残念ながら散ってしまった。しかし散った花びらがとても綺麗で、捨てるに忍びなくお風呂に浮かべて利用者様方に薔薇風呂を楽しんで頂く事にしました。女性の利用者様方に大変、好評でした。(入浴中にはBGMも流しています)

ひまわりハウスには、写真の普通浴槽と機械浴とがございます。ジャグジー付の機械浴も好評ですが、ご本人の状態を鑑みて出来るだけご家庭と同じようにと思い、普通浴をお奨めしております。当初は機械浴に入られていたけれど、今では浴槽を股ぐ事が出来るようになり普通浴槽に入られていくという方もおられます。

利用者様の方との裸のふれあいの時間を大切に、信頼関係を築きたいと思っております。



きじぎの里デイサービス

麺の日

きじぎの里デイサービスでは毎月「寿司の日」「麺の日」等、様々な献立を計画しています。6月の麺の日は太目のうどんの上で大根おろし・わかめ・天かす・大葉・紅生姜が乗ったおろしうどんでした。これが大好評で、「だしがよいちよっておいしかったー！」「うちが行く別府のうどん屋と一緒に味でおいしかったわー！」「今日はご馳走じゃったなあー」等、喜んでいただけました。今後も、旬の食材で季節感を味わいながら十分な栄養が摂れるような献立を考えていきます。皆様からの献立のリクエスト、要望があれば気軽に職員に声を掛けさせていただきます。



篠笛ポランティア

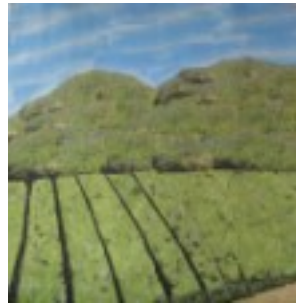
皆様、篠笛ってご存知ですか？素敵な音色が郷愁を誘う素敵な楽器です。半ばりに篠笛ポランティアさんが来所されました。「夏は来ぬ」「大江戸日本橋」「通りやんせ」他全11曲の懐かしい名曲を演奏され、それに合わせて皆様口ずさまれ「荒城の月」では大合唱が起こりました。さらに利用者様方も篠笛に挑戦させて下さいました。聴くと吹くのでは随分違い中々音が出ません。しかし中には3度目の挑戦でやっと音を出すことが出来た方も居られました。「やっぱり生演奏はいいなあー！」「ぼんやり聴いてたけど、昔を思い出して涙が出そうになっ たんよ。」「60年以上も前の曲が何曲もあつてなつかしかった。」等、大変喜ばれていました。篠笛ポランティアさんのまたのお越しをお待ちしております。



三楽園デイサービス

壁紙(お茶畑)

杵築のお茶畑をちぎり絵で表現し、壁紙にしています。利用者様方も先月、高熊山ドライブへ出かけた際、茶摘み真っ只中の船部のお茶畑を見て感動されていた事もあり、「お茶畑作るんかい？」と興味深々で積極的にお手伝いしてくださいました。完成したお茶の壁紙を見て、「本物そっくりやな〜！」「三楽園に居ってお茶畑を見れるな〜ち贅沢やな〜！」と眺められています。



かかし

田植えシーズンになり、三楽園のかかしの衣替えを職員が行っていると、「何をするかい？」と利用者様方。「貸しちみよ」とサイズ調整から衣装選び、着替えに至るまで主になって作って頂きました。細部にまでこだわり、まるで本物のようなくワとカマを持ち、今にも歩き出して田んぼに行きそうなかかしの完成です。皆様、「よう出来たな〜！」とその出来栄に満足された様子でした。

父の日のプレゼント



男性利用者様に感謝の気持ちを込め、プレゼント(エコバック)をお渡しさせていただきました。いつもありがとうございます。



絵画教室「びわ」高島昇様 作品